



ほぼ完全な形で発見された押型文土器

都留市博物館「ミュージアム都留」企画展

土器と暮らし展 -みんなで探ろう都留の歴史-

都留市で発掘された土器を紹介します。都留市に人が住み始めたのは今から約3万年以上前で、現在に至るまで各時代の遺跡が発見されています。発掘された物の中には土器だけではなく、耳飾りやネックレスなどのアクセサリ類もあります。おしゃれな人たちはいつの時代にもいるのですね。これらの土器やアクセサリ類を使って古代の人々は、どのような暮らしを営んでいたのかを想像してみるのも楽しいことです。体験コーナーやなぜなにコーナーもあります。ぜひ、挑戦してください。

会 期 8月1日(日)～9月3日(金) 入館料金 一般 300円(210円)
開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は4時まで) 高校・大学生 200円(140円)
閉館日 毎週月曜日、8月17日(第3火曜日) 小・中学生 100円(70円)
()内は、20名以上の団体料金

夏休みだ！ 子どもふるさとミュージアム つくってみよう やってみよう

ミュージアム都留に集まろう

- ふるさとの土器を使って文様を採ってみよう ・8月18日(水) 午後1時30分～3時30分
- ふるさとの竹を使って竹とんぼや人形の竹細工を作ってみよう ・8月20日(金) 午後1時30分～3時30分
- 木と木を使って古代の火をおこしてみよう ・8月22日(日) 午後1時30分～3時

参加費は資料代として300円 募集開始日 8月10日(火) 午前9時～

先着20名程度募集します。こども一人から親子一緒でも参加できます。

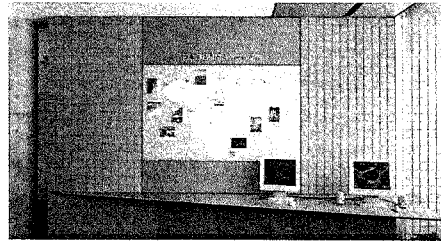
3日間通しても1日だけの参加でもかまいません。ミュージアム都留の案内も含まれています。

※この期間、夏休みの自由研究に役立つ相談も受け付けます。気軽に声をかけてください。

このコーナーの写真は、市民の皆さんが市内各所を散策中に撮られた写真をお寄せいただき、「ここでは今こんな行事をしている」とか、「こんなきれいな花が咲いていた」などの市内情報を紹介するためのものです。ミュージアム都留にお立ち寄りの際にお預けいただくか、または電話をいただければ伺います。ちょっとしたコメントも付けてください。

もう一つ、パネルの下にあるパソコンには、「都留は自然がいっぱい」「都留施設ガイド」「都留の歳時記」「都留の民話」「都留歴史探訪」などの情報がたくさん入っています。見たい情報をマウスでクリックする(押す)だけで、きれいな音楽と共にムササビ君が紹介してくれます。ミュージアム都留を起点に、都留市内を居ながらにして巡ることができます。

そして都留には古くから輝かしい歴史と文化を持つ建物やお寺や神社があること、伝説、民話があることを知っていただきたいのです。あなたの都留市を、ミュージアム都留を足がかりにもう一度再確認、再発見してください。



都留市再発見の羅針盤!?

まるごとミュージアム情報コーナーのことを知っていますか？ミュージアム都留の館内に入って、すぐ右側のエントランスホールにあります。このコーナーは、誰でも自由に利用することができます。ここには、大きなパネルで都留市の地図が掲示してあり、市内の主な施設が書き入れてあります。今は都留市内のいろいろな場所の風景写真が飾られています。

・写真の好きな方このパネルに
写真をお寄せください！

「ミュージアム都留」案内紹介(2)

ミュージアム都留「寺子屋跡」 「郷土の文書」 「研究教室」開講

ミュージアム都留の収蔵庫には、ふるさとの文書類がたくさん集められています。これらの文書類を博物館の学芸員と共に整理し、読みくだしてみませんか。

開講日程

8月から毎月2回程度の10回シリーズ

8月開講日

19日(木) 午前10時～
26日(木) 午前10時～

9月開講日

2日(木) (予定) 午前10時～

講師 榎本 安男さん

会場 ミュージアム都留 研修室

募集開始日

8月10日(火) 午前9時～

次回企画展のお知らせ

八潮祭屋台飾幕展

— かざりまく —

9月7日(火)～23日(木)

募集受付・問合先

都留市博物館

ミュージアム都留

〒402-0053

都留市上谷1-5-1

☎(45) 8008

☎(45) 8608